

CONTENTS

Articles

■A Preliminary Discussion on NEDO Project Management: Factors That Produce Successful R&D and Commercialization	Junichi TOMITA (1)
■Evaluating Automaton Type of User Models: Model Theory Approach for Simulation	Takao ASAH1 (13)
■Trends in the Payout Policy of Japanese Companies: An Analysis from 2001 to the Latest Data Available	Toshinori SASAKI (25)
■The Role of Payout Policy and Irregular Employment in Risk Management	Toshinori SASAKI (37)
■Re-examining the Changes in Retail Structure from the Perspective of Type of Store	Miyako MINEO (49)
■A Study of the History of Direct Marketing in Japan: From the Viewpoint of Act on Specified Commercial Transactions	Kota NAGASHIMA (61)
■A Possible Framework to Understand Consumers in Emerging Markets	Naoki NAGASHIMA (75)
■The Transition of the Economic Situation for SMEs after the Great East Japan Earthquake	Tomohiro KANEKO (89)
■Restricting $n$ to Two: When Merge Requires Search	Nobu GOTO (105)
■Spatial Cognition and Metaphorical Expressions Related with Clouds in the Sky: Analyzing “Clouds” from Viewpoints of Meteorology and Metaphor	Nami ARIMITSU (115)
■A Post-analysis of Global Human Resources Development through an Overseas Training Programme: A Case Study	Yoichi SATO (133)
■Student Use of Apps and Websites for English Self-Study	Cara PHILLIPS (147)

経営論集

第91号

論文

■NEDOプロジェクト・マネジメントに関する予備的考察 —R&D継続・上市に影響を及ぼす要因—	富田純一 (1)
■ユーザモデルにおけるオートマトン型の判定 —モデル理論アプローチによるシミュレーション—	旭貴朗 (13)
■我が国企業のペイアウト政策の推移 —2001年以降の最新データによる分析—	佐々木寿記 (25)
■企業のリスク管理におけるペイアウト政策と非正規雇用の役割	佐々木寿記 (37)
■業種・業態における小売構造変化の再考察	峰尾美也子 (49)
■通信販売の歴史に関する一研究 —特定商取引法の観点から—	長島広太 (61)
■新興国の消費者理解のための枠組み構築に向けて	長島直樹 (75)
■東日本大震災後の経済状況の推移と今後の課題	金子友裕 (89)
■Restricting $n$ to Two: When Merge Requires Search	後藤亘 (105)
■雲に関する空間認知とメタファー表現 —気象情報としての雲と心理—	有光奈美 (115)
■A Post-analysis of Global Human Resources Development through an Overseas Training Programme: A Case Study	佐藤洋一 (133)
■Student Use of Apps and Websites for English Self-Study	キャラ・フィリップス (147)

## 研究活動状況 (2017 年 1 月～12 月)

掲載は 50 音順による

分類記号は下記の通り

[A]単著 [B]共著 [C]論文

[D]ノート・資料・その他 [E]学会報告

### ○ 旭 貴 朗

- [C] 「モデル理論アプローチによるシミュレーション・モデル記述言語の改良および開発環境の統合 -」『経営論集』(89 号, pp. 35-44) (東洋大学経営学部、2017 年 3 月)

### ○ 有 光 奈 美

- [C] 「「恥知らずな X」と「恥ずかしい X」における視点の対比—“shameless”と“shameful”の意味理解—」『JELS』, 35. (日本英語学会、(in press))
- [D] 「「恥知らずな X」と「恥ずかしい X」における視点の対比—“shameless”と“shameful”の意味理解—」『日本英語学会 Conference Handbook』, 35, pp.69-72. (日本英語学会、2017 年 11 月 18 日)
- [E] 「「恥知らずな X」と「恥ずかしい X」における視点の対比—“shameless”と“shameful”の意味理解—」(日本英語学会、第 35 回大会、研究発表、東北大学、2017 年 11 月 18 日)

### ○ 李 キョンテ

- [C] 「A memory theory perspective of consumer ethnocentrism and animosity」『European Journal of Marketing』, Vol. 51 Issue: 7/8, pp. 1266-1285. (Emerald Publishing、2017 年 8 月)
- [C] 「物質的消費志向と主観的ウェルビーイングの関係～ラグジュアリー消費の文脈から～」『商品開発・管理研究』第 14 巻第 1 号、3～20 頁 (商品開発・管理学会、2017 年 9 月)
- [E] 「Does Perceived Social Pressure Affect Chinese Consumers' Buying Intention Towards Japanese Products?」(2017 International Conference of Korean Academy of International Business(KAIB) & Korean Academy of International Business Management(KAIBM), 2017 International Conference, Hokkaido University, Sapporo, Hokkaido, Japan、2017 年 6 月 27 日)

### ○ 石 井 晴 夫

- [C] 「地方創生による地域経済の再生と基盤強化策」『経済学論纂』, 第 57 巻, (第 3・4 合併号), 1・16 (中央大学、2017 年 3 月)
- [C] 「水道事業の基盤強化に向けた CPS/IoT の機能と役割」『環境浄化技術』, 第 16 巻第 4 号, 13・18 (日本工業出版、2017 年 7 月)

- [C] 「水道スマート化による経営基盤の強化策と今後の課題」『公営企業』, 第 49 巻, (第 9 号) 4・15 (地方財務協会、2017 年 12 月)
- [D] 「下水道経営データの見える化と新たな使用料算定について」巻頭言『下水道協会誌』第 54 巻 658 号 (日本下水道協会、2017 年 8 月)

○ 石 田 実

- [B] 「コミュニティ・ジェネレーション」全章を共同執筆 (千倉書房、2017 年 12 月 30 日)
- [C] 「ユーザー生成型と企業主導型コンテンツのチャンネル・ネットワーク構造と視聴成果：YouTube における音楽コンテンツの普及プロセス」『マーケティングジャーナル』, vol.37(2), pp.70-95. (日本マーケティング学会、2017 年 9 月 29 日)
- [E] 「ユーザー生成型と企業主導型コンテンツのチャンネル・ネットワーク構造と視聴成果—YouTube における音楽コンテンツの普及プロセス—」(日本マーケティングサイエンス学会、第 102 回研究大会、株式会社電通 (東京)、2017 年 12 月 3 日)

○ 一小路 武 安

- [A] 「ハイブリッド製品の開発戦略・日本アニメーション産業の新技术と既存技術の統合マネジメント」(有斐閣、2017 年 12 月 20 日)
- [C] 「The Influence of Work Experience on Subjective Evaluation of Technologies: The Case of the Japanese Animation Industry」『International Journal of Managerial Studies and Research』, 5(11), pp.8-16 (ACADEMICIANS' RESEARCH CENTER、2017 年 11 月)
- [C] 「Multiple Information Devices Users in the Era of Digital Convergence: The Relationship between YouTubers and YouTube Viewers」『Annals of Business Administrative Science』, 16(5), pp.215-228 (Global Business Research Center、2017 年 10 月)
- [C] 「スマートフォンゲーム市場の成熟化による製品普及過程の変化」『情報通信学会誌』第 35 巻第 2 号 (情報通信学会、2017 年 9 月)
- [E] 「A Multi-Country Comparison of User Innovation Behaviors on Smartphone Applications」(Intelligent Transport Systems, The 14th ITS Asia-Pacific Conference, Kyoto, JAPAN、2017 年 6 月)
- [E] 「Subjective Evaluation of Technologies: The Case of the Japanese Animation Industry」(The Product Development and Management Association, PDMA's annual Research Forum (2017), Chicago, USA、2017 年 11 月)

○ 井 上 善 海

- [B] 『スモールビジネスの創造とマネジメント』第 6 章「スモールビジネスのイノベーション」・東洋大学経営力創成研究センター (学文社、2017 年 2 月 28 日)
- [C] 「中小企業の外部機関との連携」『経営力創成研究』(第 13 号・pp.5-16) (東洋大学経営力創成研究センター、2017 年 3 月 15 日)

## ○ 今 泉 淳

- [C] 「日本の鉄道車両運用計画作成のための数理モデルに関する概観」『経営論集』(第 89 号、pp.22-33) (東洋大学、2017 年 3 月 15 日)
- [C] 「Optimal Location Problem for the Installation of Power Flow Controller」『Pesquisa Operacional』(Vol.37, No.3, pp.1-16) (Brazilian Operations Research Society, 2017 年 12 月)
- [E] 「鉄道ネットワーク拡張問題に対する確率計画法の応用」(日本オペレーションズ・リサーチ学会、2017 年春季研究発表会、沖縄県市町村自治会館、2017 年 3 月 16 日)
- [E] 「Rolling stock rostering optimization with different types of train-sets」(International Symposium on Scheduling 2017, Nagoya, Japan, 2017 年 6 月 23 日)
- [E] 「Multistage stochastic programming model for the capacity expansion of railway network-Solution algorithm based on the L-shaped method」(International Symposium on Scheduling 2017, Nagoya, Japan, 2017 年 6 月 24 日)
- [E] 「Optimization of Location Problem for Power Flow Controller」(IFSA-SCIS 2017, Joint 17th World Congress of International Fuzzy Systems Association and 9th International Conference on Soft Computing and Intelligent Systems, Otsu, Japan, 2017 年 6 月 29 日)
- [E] 「Optimization problem for power flow controller」(IFORS 2017, 21st Conference of the International Federation of Operational Research Societies, Québec City Convention Centre, Québec City, Canada, 2017 年 7 月 20 日)
- [E] 「Solution Algorithm for Capacity Expansion Problem on Networks」(OR2017, International Conference on Operations Research, Freie Universität, Berlin, Germany, 2017 年 9 月 7 日)
- [E] 「需要の不確実性を考慮したロットサイズ決定問題」(日本オペレーションズ・リサーチ学会、2017 年秋季研究発表会、関西大学 千里山キャンパス、2017 年 9 月 14 日)

## ○ 王 学 群

- [C] 「形容詞+“着”」の意味用法について『日中言語対照研究論集』(第 19 号、pp.137-153) (日中対照言語学会、2017.5.24)
- [C] 連語とカテゴリー化について『高橋守弥教授記念論文集』(pp.131-141) (国際連語論学会、2017.3.10)
- [C] 「试论现代汉语的“别/不要……(了)”」『語学教育研究論集』(第 34 号、pp.67-82) (大東文化大学語学教育研究所、2017.2.28)
- [C] 「谈“(S)V了O”的结句问题」『中国語文法研究』(2017 年巻、pp.191-210) (中国語文法研究会、2017.6.15)
- [D] 『資格を目指す実践中級中国語』中国語中級教科書 (光生館、2017.11.15)

- [E] 日本語の「のだ」文と中国語の“是……的”文との対照研究（日中対照言語学会、月例会（6月）、東洋大学、2017.6.17）
- [E] 「話し合いにおける日本語の「のだ」文とそれに対応する中国語表現—“（是）……的”文との対照研究を中心に—」（漢日対比語言学研究（協作）会、第9回国際学術大会、北方工業大学（北京）、2017.8.19-20）
- [E] 「“没（有）……了”句式的使用条件及其语法意义」（現代中国語研究会、2017年度秋季大会、明海大学、2017.9.30）
  
- 大瀬良 伸
  - [C] 「オムニチャネル戦略としてのオンライン注文店頭受け取りの可能性」『経営論集』（第89号、pp.131-144）（東洋大学経営学部、2017年3月）
  - [C] 「関連性理論に基づく広告コピーの効果：受け手の推意と関与の観点から」『日経広告研究所報』（第293号、pp.38-45）（日経広告研究所、2017年6月1日）
  - [E] 「危機対応広告が謝罪と信頼回復に与える効果」（日本広告学会、第48回全国大会、立正大学、2017年10月28日）
  
- 大坪 宏 至
  - [C] 「2016年度診療報酬改定について・基本方針を中心に」『人間と科学』第24号（pp.7-14）（人間と科学研究学会、2017年3月31日）
  - [C] 「2016年度診療報酬改定について・改定内容の具体的検討」『人間と科学』第24号（pp.15-26）（人間と科学研究学会、2017年3月31日）
  
- 大原 亨
  - [C] 「事業拡大期における経営者のビジョンと戦略の創発」日本ベンチャー学会誌（第29号、pp.3-11）（日本ベンチャー学会、2017年3月15日）
  - [E] 「イノベーションリーダーサミット（ILS）の取り組み」（日本ベンチャー学会、第20回全国大会、産官学連携委員会・制度委員会合同セッション、九州大学伊都キャンパス、2017年12月2日）
  
- 越智 信 彰
  - [C] 「光害を多面的に学ぶ小学校環境教育プログラムの実践 その3: エネルギーの観点とプログラムの総括」『東洋大学紀要自然科学篇』（第61号 pp.1-15）（東洋大学、2017年3月）
  - [D] 「暗い夜空を守る光害対策が活発化」雑誌記事『月刊星ナビ』2017年9月号 pp.54-55（アストロアーツ、2017年8月）
  - [E] 「Forming the first dark-sky park in Japan」（European Dark Skies Conference, Scotland、2017年9月20日）
  
- 柿崎 洋 一
  - [B] 『スモールビジネスの創造とマネジメント』第1章・東洋大学経営力創成研究セ

ンター（学文社、2017年2月）

- [C] 「中小企業の環境問題」『経営力創成研究』（13）59-70（東洋大学経営力創成センター、2017年3月）

○ 金子 友 裕

- [B] 『新版 税務会計辞典』20 程度の用語の解説（中央経済社、2017年10月25日）
- [B] 『簿記会計ハンドブック』20 程度の勘定の説明（創成社、2017年8月25日）
- [B] 『現場で使える簿記・会計』第15章消費税の申告と納付、pp.157-167（中央経済社、2017年4月10日）
- [C] 「税務会計教育に関する現状と課題」『会計教育研究』（5号、pp.17-24）（日本会計教育学会、2017年9月1日）
- [C] 「IASB 概念フレームワーク公開草案における測定のかえ方」『ディスクロージャー & IR』（2号、pp.86-91）（ディスクロージャー & IR 研究所、2017年8月1日）
- [C] 「有利発行における受贈益の有無」『租税訴訟』（10号、pp.109-125）（租税訴訟学会、2017年5月1日）
- [C] 「法人税法からみた「企業結合」の検討」『會計』（191巻4号、pp.40-51）（森山書店、2017年4月1日）
- [D] 「スタートアップさきどり法人税法第4回租税公課」その他『会計人コース』（52巻14号、pp.95-103）（中央経済社、2017年12月1日）
- [D] 「スタートアップさきどり法人税法第3回役員給与」その他『会計人コース』（52巻13号、pp.119-126）（中央経済社、2017年11月1日）
- [D] 「1. スタートアップさきどり法人税法第2回交際費等、寄附金」その他『会計人コース』（52巻12号、pp.131-140）（中央経済社、2017年10月1日）
- [D] 「公開草案「収益認識に関する会計基準」の公表」その他『日税研メールマガジン』（126号、pp.1-4）（日本税務研究センター、2017年9月15日）
- [D] 「スタートアップさきどり法人税法第1回法人税法の基礎、所得の計算」その他『会計人コース』（52巻11号、pp.125-134）（中央経済社、2017年9月1日）
- [D] 『大震災後の中小企業の復旧・復興の現状と課題に関する調査報告書—税理士アンケート調査（2014年度～2016年度）に基づいて—』その他 報告書（東北6県等に提出）（2017年5月1日）
- [D] 「最近の会計基準開発の状況とマイナス金利に関連する会計上の論点への対応」その他『日税研メールマガジン』（120号、pp.1-5）（日本税務研究センター、2017年3月15日）
- [D] 「学会ルポ税務会計研究学会第28回大会」その他『税務弘報』（65巻3号、pp.192-193）（中央経済社、2017年3月1日）
- [D] 「学会展望台日本簿記学会第32回全国大会」その他『産業経理』（76巻4号、pp.170-171）（産業経理協会、2017年1月25日）
- [E] 「東日本大震災後の経済状況の推移と今後の課題—2016年度までのアンケート結果に基いて—」（日本会計研究学会、第92回東北部会、弘前大学、2017年7

月 29 日)

- [E] 「消費税の現状と課題—仕入税額控除の意義とインボイス方式導入の影響—」(日本税法学会、第 436 回関東地区研究会、専修大学、2017 年 7 月 14 日)
- [E] 「消費税法における仕入税額控除の検討」(租税実務研究学会、第 9 回研究大会、法政大学、2017 年 6 月 18 日)

○ 川 崎 健太郎

- [C] 「英国の EU 離脱の背景と今後の経済的影響」(青木圭介と共著)『長崎県立大学論集(経営学部・地域創造学部)』(第 51 巻, 第 3 号, pp.59-84)(長崎県立大学、2017 年 12 月)

○ 菊 池 宏 之

- [B] 『商店街機能とまちづくり』小川雅人編著 担当章 第 4 章「地域商業に求められる社会性と経済性」101~126 ページ(創風社、2017 年 4 月 15 日)
- [C] 「小売業の価値供創マーケティング」『サービソロジー』vol.4 No.3(通巻 15 号)12~17 ページ(サービス学会、2017 年 10 月)
- [D] 「果物消費の現状から未来を考える」その他『Kewpie News』第 523 号 523-2~523-10 ページ(キューピー株式会社広報部、2017 年 9 月 29 日)
- [E] 「地域商業の衰退と地域生活基盤の確保に 向けた価値共創」(日本産業経済学会、日本産業経済学会第 14 回全国大会、立教大学、5 月 21 日)
- [E] 「地域生活基盤に不可欠なフードシステム構築の課題」(日本フードシステム学会、2017 年度日本フードシステム学会大会、中村学園大学・九州大学、6 月 11 日)
- [E] 「買物弱者対応策の経営的課題」(日本マネジメント学会、日本マネジメント学会大 76 回全国研究大会、広島経済大学、10 月 15 日)
- [E] 「買物困難者対応に不可欠な公共性と経済性」(座長解題)(日本フードシステム学会、2017 年度秋季研究会、東京大学、10 月 7 日)
- [E] 「日本型流通の発展と直面する課題」(日本産業経済学会台湾国際学会、台湾逢甲大学、9 月 5 日)

○ クリストファー ウィーバー

- [D] C. Weaver 『Writing for SMM』(2nd edition)(GLP Press, 2017/9/1)

○ 幸 田 浩 文

- [B] 『スモールビジネスの創造とマネジメント』「第 7 章 ファミリービジネス研究の史的展開 -3 つの主要テーマを中心として-」・東洋大学経営力創成研究センター(学文社、2017 年 3 月 15 日)
- [C] 「経営学関連分野における学術研究文献の計量書誌学的研究 -組織研究ならびに人的資源管理研究を中心に-」『経営論集』(第 89 号, pp.1-19)(東洋大学経営学部、2017 年 3 月)



- [C] 「田代売薬にみる行商圈構築の史的展開 - 江戸時代中期から現代へ -」『経営力創成研究』(第13号、pp.31-42) (東洋大学経営力創成研究センター、2017年3月)
- [E] 「「日本四大売薬」における行商圈の構築過程とその後」(一般財団法人島原科学振興会、一般財団法人島原科学振興会45周年記念講演会、如水会館、2017年11月6日)
- [E] 「ファミリービジネス研究の史的展開-3つの主要テーマを中心として-」(東洋大学経営力創成研究センター、東洋大学経営力創成研究 2017年度 第2回シンポジウム(平成29年度私立大学戦略的研究基盤形成支援事業)、東洋大学、2017年11月18日)

○ 小 島 正 稔

- [B] 『スモールビジネスの創造とマネジメント』「第3章スモールビジネスの系列化と系列の慣性」 pp.36-54 (学文社、2017年2月28日)
- [C] 「小売イノベーションとコ・ブランドー米国におけるガソリンスタンド業態の発展とコ・ブランドー」 pp.17-28 (『経営力創成研究』第13号、2017年3月15日)
- [E] 「IoT・AIとマネジメントシステム」(日本マネジメント学会、第75回全国大会・統一論題報告、東洋大学、2017年6月11日)
- [E] 「乗用車の電動化が石油製品需要に与える影響」(石油学会、2017年石油製品討論会・基調講演、国立オリンピック記念青少年総合センター、2017年12月5日)

○ 後 藤 亘

- [C] 「How to Label There-Constructions」『Studies in English Literature, Regional Branches Combined Issue』(Volume 9, Pages 33-43) (The English Literary Society of Japan、5月)
- [C] 「Eliminating the Strong/Weak Parameter on T」『Proceedings of GLOW in Asia XI』(Volume 2, Pages 57-71) (MIT Working Papers in Linguistics #85 Cambridge, MA: MIT Working Papers in Linguistics、10月)
- [C] 「Some Theoretical Problems of the Ellipsis and a Possible Approach to It under the Feature-Inheritance System」経営論集(第90号47-60頁)(東洋大学、11月)
- [E] 「A Dialogue with Noam Chomsky」を通して考える生成文法理論の過去と今、そして、これから(慶応言語学コロキウム、慶應義塾大学(招待講演)、2017/1/9)
- [E] 「Eliminating Strong/Weak Parameter on T」(GLOW in Asia、第6回、シンガポール国立大学(国際学会)、2017/2/20-22)
- [E] 「Free Merge: Consequences and Challenges」(青山学院言語学・文学サークル、青山学院大学(招待講演)、2017/2/28)
- [E] 「Labeling and Parametric Variation」(上智大学言語学講演会、上智大学(招待講演)、2017/3/10)
- [E] 「Notes on Search and Syntactic Visibility」(日本英文学会、第89回大会ワークショップ、静岡大学(国内学会)、2017/5/20)



- [E] 「Some Refinements of the POP System」(慶応言語学コロキウム、慶應義塾大学(招待講演)、2017/7/8-9)
- [E] 「A Labeling-based Approach to Floating Numeral Classifiers in Korean and Japanese」(Japanese/Korean Linguistics Conference、第25回、ハワイ大学(国際学会)、2017/10/12-14)
- [E] 「空項現象から見る言語の普遍性と多様性」(日本英語学会、第35回ワークショップ、東北大学、2017/11/18)

○ 坂 口 誠

- [C] 「創業期の野田商誘銀行」『野田市史研究』第27号、pp.137-153(野田市、2017年3月28日)
- [C] 「戦時期の肥料流通—神奈川県藤沢町・山本松五郎家の事例から—」『年報首都圏史研究』第6号、pp.1-14(首都圏形成史研究会、2017年5月31日)
- [D] 「肥料流通史研究と三井物産『業務総誌』」その他『三井文庫史料 私の一点』(三井文庫論叢第50号別冊)、pp.110-111(公益財団法人三井文庫、2017年5月15日)
- [E] 「川越商業会議所の設立」(経営史学会、経営史学会関東部会大会、法政大学、2017年7月22日)

○ 佐 藤 洋 一

- [C] 「A paradigm shift in corporate in-house English training in Japan.」『経営論集』(第90号、pp. 61-73)(東洋大学経営学部、2017年11月)
- [D] 「Day 4 ミーティング講座」その他(教材(分担執筆))『Act in English シリーズ 実戦! 仕事の英語 スピーキングコース』(Vol. 1[pp. 32-37, 66-71, ,100-105, 134-139]/2[pp. 32-37, 66-71, ,100-105, 134-139]/3[pp. 32-37, 66-71, ,100-105, 134-139]/4[pp. 34-37, 64-69, ,98-103, 130-135]) (2017年6月)
- [D] 「Day 2 Practical Grammar」その他(教材(分担執筆))『新形式完全対応 (TOEIC(R)L&R テスト GET600 コース』(Vol. 1[pp. 18-19, 48-39, 80-81, 121-123]/2[pp. 18-19, 48-39, 80-81, 121-123]/3[pp. 18-19, 48-39, 80-81, 121-123]/4[pp. 18-19, 48-39, 80-81, 121-123]) (コスモピア株式会社、2017年8月)
- [D] 「これさえあればほぼ通じる! 「20の基本動詞」とは?」その他(インタビュー記事)『40代からの「英語」の学び方』(pp.)『THE21』編集部(編)(PHPビジネス新書、2017年5月)
- [D] 「すごい短期スクール」その他(インタビュー記事)『PRESIDENT』(55号、2巻 pp. 66-69) (PRESIDENT、2017年5月)
- [E] 「How Japanese exhibit disagreement in English-speaking business: With a focus on pragmatic negotiation」(Asia-Pacific Conference of the Association for Business Communication, 15th, Hong Kong Politechnic University、2017年6月)
- [E] 「和食ビジネスと英語コミュニケーションに関する一考察: 外国人利用客の声」

(国際ビジネスコミュニケーション学会、第 77 回、東洋学園大学、2017 年 11 月)

○ 杉 山 晶 子

- [D] 「神仏はいますか—新井益太郎先生の追想—」 その他『産業経理・産業経理協会 75 周年記念 -60 年の歩みから 15 年』(Vol. 76, No. 5) (一般財団法人産業経理協会、2017 年 1 月)。
- [D] 「岩崎 勇 試験委員の対策論点は？」『税理士試験 簿・財 学者試験委員対策論点 2017』 その他『会計人コース』2017 年 7 月号 (Vol. 52, No.8, pp.12-13) (中央経済社、2017 年 6 月)。
- [D] 関税・外国為替等審議会 委員、同審議会 関税分科会 委員、同審議会 外国為替等分科会 委員 (財務省)「平成 30 年度関税改正の検討」「平成 30 年度における関税率及び関税制度の改正等 (答申)」2017 年 1 月 ~12 月。審議会 4 回開催中 4 回出席。
- [E] 統一論題報告「財務報告の信頼性と内部統制の有効性の関係性に見るわが国の会計プロフェッションの役割と課題」(統一論題『IFRS 導入後のわが国会計プロフェッションの役割と課題』)(国際会計研究学会、第 34 回全国大会、青山学院大学、2017 年 9 月 3 日)。

○ 鈴 木 明 夫

- [C] 「Managing an EFL Free Writing Course: Students' Perceptions of the Course and Reactions to Teacher Feedback.」 Research Bulletin of English Teaching 13 57-80 (JACET 北海道支部、2017 年 1 月)
- [C] 「Is SPT Effective on Learning English Grammar?」 実践女子大学 CLEIP ジャーナル 3 43-54 (実践女子大学、2017 年 3 月)
- [C] 「身体的行為の経験に着目した英語語彙習得方法の開発と評価—前置詞の学習」 実践女子大学人間社会学部紀要 13 15-27 (実践女子大学、2017 年 3 月)
- [E] 「日本人英語学習者による外国語理解時の身体性—一時相の運動シミュレーション—」(日本認知心理学会、日本認知心理学会第 15 回大会、慶應義塾大学、2017 年 6 月 4 日)

○ 鈴 木 寛

- [B] 『クリエイティブビジネス論 - 大都市創造のためのビジネスデザイン -』第 5 章、pp.123-147 (学文社、2017 年 8 月 30 日)
- [D] 「購買チャンネルと情報チャンネルの関係性—製品タイプと購買状況によるチャンネル利用の違い」 その他 (翻訳) Hilde A. M. Voorveld, Edith G. Smit, Peter C. Neijens, and A. E. (Fred) Bronner (2016) "Consumers' Cross-Channel Use In Online and Offline Purchases: An Analysis of Cross-Media And Cross-Channel Behaviors between Products," Journal of Advertising Research, No.56 (4), pp.385-400. 『日経広告研究所報』(第 51 巻 3 号) (日経広告研究所、2017 年 6 月 1 日)

- [D] 「記憶に残る広告を作るための 5 つのルール」その他(翻訳)Daren Poole (2017), "5 Rules for creating memorable ads," Admap, pp.14-16.『広研レポート Online』(日経広告研究所、2017 年 11 月 30 日)
- [D] 「劇的に変化した、この 10 年—iPhone の 10 周年を記念して」その他(翻訳) Martin Guerrieria, (2017), "A disruptive decade: celebrating the iPhone's tenth anniversary," Admap. 『広研レポート Online』(日経広告研究所、2017 年 7 月 31 日)
  
- 関 勝 寿
  - [C] 「水分特性曲線の回帰プログラム SWRC Fit (1) - 水分特性モデル」『東洋大学紀要自然科学篇』(第 61 巻 pp.41-65) (東洋大学、2017 年 3 月)
  
- 徐 寧 教
  - [C] 「横並び組織間における知識移転」MMRC Disucussion Paper Series No.495 pp.1-43 (東京大学ものづくり研究センター、2017.3)
  - [C] 「Knowledge network of Toyota」Annals of Business Administartive Science 16(2) pp.91-102 (GBRC, 2017. 4. 15)
  - [C] 「Organization for Global Simulataneous New Model Launching」Annals of Business Administartive Science 16(4) pp.177-188 (GBRC, 2017.8.15)
  - [E] 「日韓自動車会社の知識移転ネットワーク構造比較」(国際ビジネス研究学会、関東部会第 90 回、東京大学、2017.7.22)
  
- 宋 元 旭
  - [C] 「Customer scope and supplier performance: The Japanese automotive industry.」Annals of Business Administrative Science, 16(4), 165-176. doi: 10.7880/abas.0170426a (Global Business Research Center、2017 年 6 月 6 日)
  - [E] 「電子機器産業における日系サプライヤーのカスタム部品開発戦(企業行動コンファレンス 2017」第 27 回、IPC 生産性国際交流センター、2017 年 3 月 29 日)
  - [E] 「Customer scope and supplier performance.」(ABAS Conference 2017 Spring, Kojima Hall, University of Tokyo, 2017 年 4 月 24 日)
  
- 塚 田 朋 子
  - [C] 「百貨店 Private Label Apparel(PLA)に関する一考察」『経営論集』89号、pp.103-117 (東洋大学経営学部、2017 年 3 月)
  - [C] 「Amazon.com のアパレル販売とわが国百貨店」『2016 年度東洋大学大学院紀要』第 53 集、pp.183-209 (2017 年 3 月)
  
- 角 田 奈 歩
  - [E] 「What Was Lace? Roles of Laces in Versailles and Paris in the 17-19<sup>th</sup> Centuries」(Liking Cloth-Clothing Globally, Symposium "Popularizing Fabrics

and Clothing: Reconstructing What Was What of Fabrics and Dress 1600-1930", Hosei University, 10<sup>th</sup> June 2017)

- [E] 「18世紀後半～19世紀前半における「モード都市」パリの商業的トポグラフィ」(都市史学会、2017年度大会、東京理科大学、2017年12月9日)

○ 寺 畑 正 英

- [E] 「若年従業員の組織適応と継続就業」(組織学会、2017年度組織学会研究発表大会、滋賀大学 彦根キャンパス、2017年6月17日)

○ 富 田 純 一

- [C] 「A review of the ecosystem concept – Towards coherent ecosystem design」『Technological Forecasting and Social Change』(In Press, Corrected Proof) (Elsevier、2017年6月)

- [E] 「Organizational coordination in process industry: A Comparison study on steel and beer」(Japanese Operations Management and Strategy Association, The 7th International Symposium on Operations Management and Strategy 2017、首都大学東京、2017年6月9日～6月11日)

- [E] 「太陽光発電産業の国際競争力、アーキテクチャ、産業政策に関する相互作用分析」(Japanese Operations Management and Strategy Association, JOMSA 第9回全国研究発表大会、首都大学東京、2017年6月9日～6月11日)

- [E] 「組込みソフトウェア開発におけるモジュラー化のダイナミクス」(組織学会、2017年度組織学会研究発表大会、滋賀大学、2017年6月17・18日)

- [E] 「NEDO プロジェクトにおける効果的な R&D マネジメント」(研究・イノベーション学会、研究・イノベーション学会第32回年次学術大会、京都大学、2017年10月28・29日)

○ 鳥 飼 裕 一

- [C] 「コーポレート・ガバナンス構造の変化と監査報酬への影響」『産業経理』(77巻2号53-64頁)(一般財団法人 産業経理協会、2017年7月25日)

○ 董 晶 輝

- [C] 「2変数の跳躍過程でのリアルオプション・モデル」『経営力創成研究』第13号、pp.71-79 (東洋大学経営力創成研究センター、2017年3月15日)

- [D] 「最適閾値への初到達時間の比較静学分析」研究ノート『リアルオプション研究』、第9巻第1号、pp.23-37 (日本リアルオプション学会、2017年11月)

- [E] 「リアルオプション・モデルの決定基準」(日本経営財務研究学会、第41回全国研究大会、関西大学、2017年9月4日)

○ 長 島 直 樹

- [B] 『Rで統計を学ぼう!文系のためのデータ分析入門』(共著)序章、第1章～第

13 章（要約）（中央経済社、2017 年 10 月）

- [C] 「Traits of Urban Middle Class Consumers in India: Satisfaction and Loyalty Observed from Eat-out Experiences」 *Journal of Business and Economics*, Vol. 7, No. 8, pp.1246-1259. (Academic Star Publishing Company, February, 2017)
- [C] 「Understanding Consumers' Satisfaction and Loyalty: A Comparative Study of Services in India and Japan」 *Advances in Economics and Business*, Vol. 5, No.5, pp.246-255. (Horizon Research Publishing, USA, April, 2017)
- [C] 「New Market Entry to India and Vietnam: Decision-Making by Japanese Service Businesses」 *Journal of Advancements in Applied Business Research*, Vol. 6, No. 3, pp.5-16. (International Association for Advancement of Business Research, July, 2017)
- [C] 「新興国消費者の地域間差異～インドと日本の外食チェーンに関する分析を中心として～」東洋大学『経営論集』第 89 号、73-87 頁。(2017 年 4 月)
- [C] 「日本企業の新興国進出に先立つフィージビリティ・スタディの役割～インド・ベトナムへのサービス・ビジネス展開の事例から～」東洋大学『経営論集』第 90 号、15-29 頁。(2017 年 11 月)
- [D] 「平成 29 年 1-3 月期 中小企業景況調査報告書」3-25 頁(全国商工会連合会、2017 年 4 月)
- [D] 「平成 29 年 7-9 月期 中小企業景況調査報告書」3-25 頁(全国商工会連合会、2017 年 10 月)
- [E] 「New Market Entry to India and Vietnam: Decision-Making by Japanese Service Businesses」(IAABR: International Association for Advancement of Business Research, 2017 International Conference, Paris, France, July 22, 2017)
- [E] 「日本のサービス企業による新興国進出と消費者理解の試み」(日本経営学会、第 91 回全国大会、岡山大学、2017 年 9 月 2 日)

○ 中 野 剛 治

- [C] 「A history of Japanese venture businesses」*Annals of Business Administrative Science*. 16(4), 243-255. (Global Business Research Center, 2017.10.5)
- [E] 「ILS プロジェクト 2016 における オープン・イノベーションの現状」(日本ベンチャー学会、20 周年記念セミナー、如水会館、2017.9.16)
- [E] 「イノベーションリーダーズサミット (ILS) の取り組み」(日本ベンチャー学会、第 20 回全国大会、九州大学伊都キャンパス、2017.12.2)

○ 俣 彬

- [C] 「How Effective Are Investment Promotion Agencies? Evidence from China」*『The Japanese Economic Review.』* Vol. 68, No. 2: 232-243 (2017 年)
- [C] 「The Origin of FDI and Domestic Firms' Productivity-Evidence from Vietnam」*『Journal of Asian Economics.』* Vol. 52: 56-76 (2017 年)

- [C] 「Productivity Gaps and Vertical Technology Spillovers from Foreign Direct Investment: Evidence from Vietnam」『Keio-IES Discussion Paper Series, Keio University』, DP2017-022 (2017 年)
  - [C] 「Minimum Wage, Export and Firm Performance: Case from Indonesia」『JICA Discussion Paper』, forthcoming (2017 年)
  - [E] 「Productivity Gaps and Vertical Technology Spillovers from Foreign Direct Investment: Evidence from Vietnam」(Asia-Pacific Trade Seminar Meeting, 13th, Foreign Trade University, Vietnam, 2017.6.)
  - [E] 「The Origin of FDI and Domestic Firms' Productivity-Evidence from Vietnam」(日本経済学会 2017 年度秋季大会、青山学院大学、2017.9.)
  - [E] 「Productivity Gaps and Vertical Technology Spillovers from Foreign Direct Investment: Evidence from Vietnam」(アジア経済成長研究所ワークショップ、アジア経済成長研究所、北九州、2017.10.)
- 西 澤 昭 夫
- [B] 『日本ベンチャー学会 20 年史』日本ベンチャー学会編、担当箇所第 2 章第 3 節「ベンチャー企業支援制度の整備・拡充」65~82 ページ(日本ベンチャー学会、2017 年 9 月)
  - [C] 「ベンチャー企業支援 Ecosystem 再論」『経営力創成研究』第 13 号、81~93 ページ(東洋大学経営力創成研究センター、2017 年 3 月)
  - [C] 「大学発ベンチャー企業における利益相反マネジメント」『整形・災害外科』第 60 巻・第 2 号、201~205 ページ(金原出版、2017 年 2 月)
- 西 村 忍
- [C] 『大学アメリカンフットボール選手のバーナー症候群既往歴と頸部画像所見との関係について』スポーツ健康科学紀要(第 14 号・35-45 頁)(東洋大学、2017 年 3 月 14 日)
  - [E] 「大学生における大学スポーツの関与度について」(日本マーケティング学会、第 6 回マーケティングカンファレンス 2017、早稲田大学早稲田キャンパス、2017 年 10 月 22 日)
- 野 中 誠
- [C] (共著)「CMMI 成熟度レベル別に見たソフトウェア品質の良否にかかわる要因の複合的分析」『SEC journal』(第 49 号, pp.8-15, 2017 年度 SEC journal 論文賞「所長賞」受賞)(情報処理推進機構 技術本部 ソフトウェア高信頼化センター、2017 年 7 月 1 日)
  - [D] (共著)「ビッグデータ時代のソフトウェア・アナリティクス」その他『情報処理』(第 58 巻第 8 号, pp.696-698)(情報処理学会、2017 年 7 月 15 日)
  - [D] (共著)「『ソフトウェア開発の定量的管理』特集にあたって」その他『SEC journal』(第 51 号, p.26)(情報処理推進機構 技術本部 ソフトウェア高信頼化セ

ンター、2017年12月1日)

- [D] (共著)「ソフトウェア定量的管理にかかわる学術研究事例」その他『SEC journal』(第51号, pp.46-49)(情報処理推進機構 技術本部 ソフトウェア高信頼化センター、2017年12月1日)
- [D] (共著)「ソースコードメトリクスと品質リスクとの関係分析とそれに基づくリスクヘッジ手法に向けて」ノート『ソフトウェア品質シンポジウム 2017 講演論文集』(8p)(日本科学技術連盟、2017年9月14日)
- [E] (共著)「組込みソフトウェア開発におけるモジュラー化のダイナミクス」(組織学会、2017年度研究発表大会、滋賀大学、2017年6月17日)

○ 藤 尾 美 佐

- [C] 「国際ビジネスコミュニケーション研究の展望」『商学論究』第64巻4号(41-54頁)(関西学院大学商学研究会、2017年3月)
- [D] プレゼンテーション講座 Vol.「わかりやすい構成」教科書(ビジネス英語 通信講座)『実践!仕事の英語 スピーキングコース』Vol. 2 (Day 5 プレゼンテーション講座(担当箇所 pp. 38-44, pp. 72-78, pp. 106-112, pp. 140-146)、2017年3月1日)
- [D] プレゼンテーション講座 Vol.「わかりやすい構成」教科書(ビジネス英語 通信講座)『実践!仕事の英語 スピーキングコース』Vol. 3 (Day 5 プレゼンテーション講座(担当箇所 pp. 38-44, pp. 72-78, pp. 106-112, pp. 140-146)、2017年5月1日)
- [D] プレゼンテーション講座 Vol.「わかりやすい構成」教科書(ビジネス英語 通信講座)『実践!仕事の英語 スピーキングコース』Vol. 4 (Day 5 プレゼンテーション講座(担当箇所 pp. 38-44, pp. 72-78, pp. 106-112, pp. 140-146)、2017年7月1日)
- [D] 「イギリス (United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland)」一般書『社会人のための英語の世界ハンドブック』(担当箇所 pp6-9)(大修館書店、2017年12月20日)
- [D] 「イギリスの食生活」一般書『社会人のための英語の世界ハンドブック』(担当箇所 pp26-27)(大修館書店、2017年12月20日)
- [E] 「Transporting the Rationales behind European Language Teacher Education to a Japanese Context」(RELC 学会、52nd RELC (Regional English Language Center) International Conference 2017、Regional English Center, シンガポール、2017年03月15日)
- [E] 「The Ideal English Perceived by Japanese Business-Majors」(Korean Association of Business Communication (KABC)、第2回 Korea-Japan Special Conference、東国大学慶州キャンパス、2017年3月25日)
- [E] 「国際ビジネスにおける解釈の多様性: 異文化間コミュニケーションの観点から」(国際商取学会 関西支部、第10回関東支部大会、同志社大学、2017年4月22日)



- [E] 「The Linguistic Challenges Facing Japanese Business-Major Students in Becoming Globally-Minded Leaders」(Association for Business Communication (ABC 学会)、第 15 回 Asia-Pacific 大会、Polytechnic University 香港)、2017 年 6 月 10 日)
- [E] 「The longitudinal changes of intercultural competency through overseas study and impact on future career」(大学英語教育学会 (JACET)、The 56th International Convention、青山学院大学、2017 年 8 月 29 日)
- [E] 「海外から見た日本人グローバル人材の強みと弱みー大学教育への示唆」(国際ビジネスコミュニケーション学会 (JBCA)、第 77 回全国大会、東洋学院大学、2017 年 10 月 7 日)
- [E] 「The Gaps between Educational Ideals and Existing Resources to Foster Globally-Minded Business Leaders in Japan」(Association for Business Communication (ABC) 学会、The 82nd Annual International Conference、The Royal Marine Hotel アイルランド、2017 年 10 月 20 日)

○ 堀 田 真 理

- [C] 「わが国における介護事業をめぐる M&A」『経営論集』(第 90 号、pp.31-45) (東洋大学経営学部、2017 年 11 月 30 日)

○ 増 子 敦 仁

- [C] 「簿記教育における高大連携に関する現状ー東洋大学経営学部における連携教育ー」『日本簿記学会簿記教育研究部会中間報告』pp.36-44 (日本簿記学会、2017 年 8 月 24 日)
- [D] 「日商簿記 2 級 平成 29 年 6 月からの新論点かみくだき解説」(3) その他 吉田和広氏と共著『会計人コース』(第 52 巻第 1 号、pp.32-39) (中央経済社、2017 年 1 月 1 日)
- [D] 「日商簿記 2 級 平成 29 年 6 月からの新論点かみくだき解説」(完) その他 吉田和広氏と共著『会計人コース』(第 52 巻第 3 号、pp.39-49) (中央経済社、2017 年 2 月 1 日)
- [D] 『検定簿記講義 3 級商業簿記』平成 29 年度版 その他 渡部裕亘・片山覚・北村敬子編著 巻末付録部分を担当 (pp.273-305) (中央経済社、2017 年 2 月 15 日)
- [D] 「書評 青木茂男編著『要説 経営分析』五訂版」その他『會計』(第 191 巻第 3 号 pp99-102) (森山書店、2017 年 3 月 1 日)
- [D] 『検定簿記講義 2 級商業簿記』平成 29 年度版 その他 渡部裕亘・片山覚・北村敬子編著 第 6 章、第 16 章および巻末付録部分を担当 (pp44-62、231-252、304-342) (中央経済社、2017 年 3 月 25 日)
- [D] 『検定簿記ワークブック 2 級商業簿記』その他 渡部裕亘・片山覚・北村敬子編著 第 6 章および第 16 章を担当 (pp22-30、95-98、103-110、111、118、122) (中央経済社、2017 年 3 月 25 日)

- [D] 『イントロダクション簿記』第十版 その他 大野智弘・大塚浩記・徳田行延・船越洋之・本所靖博と共著 第13章～第15章、および第31章を担当 (pp.54-65、125-128、156-160、204-208) (創成社、2017年4月20日)
- [D] 『第147回をあてる 日商簿記2級』その他 TAC株式会社簿記講座編著「連結会計」完全マスターのポイント」を担当 (pp.6-8) (TAC出版、2017年8月3日)
- [D] 『無敵の簿記2級 第147回直前総まとめ』その他 無敵の簿記編集部編 インタビュー部分を担当 (pp.4-9) (TAC出版、2017年8月20日)
- [D] 『勘定科目仕訳事典』第2版 その他 新田忠誓編集代表 (pp.136-139) (中央経済社、2017年8月25日)
- [D] 「日商簿記2級 連結会計かみくだき解説」(1) その他 吉田和広氏と共著『会計人コース』(第52巻第11号, pp.101-109) (中央経済社、2017年9月1日)
- [D] 『日商簿記完全対策3級模擬試験問題集』その他 片山寛・川村義則監修、清水秀輝氏と共著 (中央経済社、2017年9月25日)
- [D] 「日商簿記2級 連結会計かみくだき解説」(2) その他 吉田和広氏と共著『会計人コース』(第52巻第12号, pp.111-118) (中央経済社 2017年10月1日)
- [D] 「日商簿記2級 連結会計かみくだき解説」(3) その他 吉田和広氏と共著『会計人コース』(第52巻第13号, pp.145-156) (中央経済社、2017年11月1日)
- [D] 「日商簿記2級 連結会計かみくだき解説」(完) その他 吉田和広氏と共著『会計人コース』(第52巻第14号, pp.147-157) (中央経済社、2017年12月1日)
- [E] 簿記教育研究部会中間報告「高大連携の視点から考える簿記教育」(日本簿記学会、第33回日本簿記学会全国大会、明治大学、2017年8月24日)

○ 松 村 良 平

- [C] 「遠隔非同期ディベートの実践的取組に関する考察」『大阪成蹊大学紀要』(第3号 pp.63-70) (大阪成蹊大学、2017年11月)

○ 峰 尾 美也子

- [C] 「小売構造変化の再考察—全体的動向を中心に—」『経営論集』(第89号、pp.89-101) (東洋大学経営学部、2017年3月)
- [D] 「ブックレビュー『小売企業の基盤強化—流通パワーシフトにおける関係と組織の再編—』高嶋 克義 著」『マーケティングジャーナル』(第37巻第1号 (通巻第145号)、pp.168-170) (日本マーケティング学会、2017年6月30日)

○ 宮 村 健一郎

- [C] 「アメリカ銀行業のP2Pレンディング戦略」社会イノベーション研究第12巻第1号 pp.145-164 (成城大学社会イノベーション学会、2017年2月)
- [D] 村本孜著『信用金庫論—制度論としての整理』書評『金融経済研究』第39号 pp.93-95 (日本金融学会、2017年3月)
- [D] 「顧客特性への大胆な対応・小規模の機動力発揮を」雑誌記事『月刊金融ジャー

ナル』pp.8-11（金融ジャーナル社、2017年8月）

- [D] 「信金トップの世襲は9%。「総代会」の機能に課題」雑誌記事『週刊エコノミスト』（毎日新聞出版、2017年12月5日）

○ 室 山 泰 之

- [A] 『サルはなぜ山を下りる？—野生動物との共生』京都大学学術出版会、195pp（2017年12月25日）
- [D] 「檜原村のイノシシ被害対策について」講演 平成28年度農作物獣害防止対策支援事業現地検討会（西多摩郡檜原村、東京都、2017年2月24日）
- [D] 「市街地に出没するタヌキについて」コメント（TOKYO MX テレビ、2017年2月13日放映）
- [D] 「農作物被害を出すニホンザルについて」コメント（TBS「噂の！東京マガジン」、2017年6月25日放映）

○ 安 則 貴 香

- [B] 「スポーツの歴史と文化の探求」「メダウのボール体操の導入とその普及」pp.289-301（分担執筆）・谷釜了正教授退職記念論集刊行会（明和出版、2017年12月23日）
- [C] 「ドイツにおける新体操促進運動（Gymnastikbewegung）に関する史的研究（1901年-1933年）・ドイツ体操連合（Deutscher Gymnastik-Bund）の設立と活動の実際に着目して-」（日本体育大学大学院 体育科学研究科博士学位論文、2017年3月13日）

○ 山 口 裕 之

- [E] 「組込みソフトウェア開発におけるモジュラー化のダイナミクス」（組織学会、2017年度研究発表大会、滋賀大学、2017年06月18日）

○ 依 田 俊 伸

- [B] 『勘定科目・仕訳事典＜第2版＞』繰延税金資産（76頁）、法人税等（293~294頁）、法人税等調整額（294頁）・新田忠誓編集代表（中央経済社、2017年8月25日）
- [D] 「何をどう学ぶ？大学院2年間の研究スケジュール」『特別企画 そこが知りたい！大学院進学と科目免除』その他『会計人コース』（2017年10月号、pp.42~45）（中央経済社、2017年10月）
- [E] 『「公立文化施設」の活動についての財務分析の手法』（日本社会関連会計学会、2017年度東日本部会、明治大学、2017年7月8日）
- [E] 「引当金・準備金会計制度の研究（特別委員会報告）」（税務会計研究学会、第29回全国大会、甲南大学、2017年10月14日）
- [E] 「法人税における課税所得概念の再検討（シンポジウム報告）」（日本租税理論学会、2017年度大会、椋山女学園大学、2017年12月9日）

## ○ 李 振

- [B] 『GLOBAL LUXURY』(共著) Chapter 7. 「The Democratisation of Luxury and the Expansion of the Japanese Market, 1960 - 2010」 (Palgrave Macmillan、2017 年 11 月)
- [B] 『R で統計を学ぼう! 文系のためのデータ分析入門』(共著) 第 9 章～第 13 章 (中央経済社、2017 年 10 月)
- [C] 「視線追跡データに基づいたネットワーク外部性の検証」『オペレーションズ・リサーチ』Vol. 62, No. 12 (日本オペレーションズ・リサーチ学会、2017 年 12 月)
- [C] 「Consumer Online Purchase Intention and Product Class」東洋大学『経営論集』第 89 号、119-130 頁。(2017 年 4 月)

## ○ 劉 永 鵬

- [C] 「The Reverse Direction Strategy of Overseas Expansion with Chinese ICT Equipment Firms」『経営論集』(90 号、pp.1-14) (東洋大学経営学部、2017/11/30)
- [C] 「中国通信機器多国籍企業の海外進出戦略」『世界経済評論』(61 巻 6 号 pp.44-53) (国際貿易投資研究所 (ITI)、2017/10/26)
- [E] ① 「Internationalization Strategy of Chinese ICT Equipment Multinational Firms: Huawei and ZTE Co.Ltd. Cases」(企業経済研究会、例会、立教大学、2017/6/17)
- [E] ② 「The Reverse Direction Strategy of Overseas Expansion with Chinese ICT Equipment Firms」(多国籍企業学会、東部部会、立教大学、2017/10/7)

### 〈執筆者一覧〉

富田純一	経営学部准教授
旭貴朗	経営学部教授
佐々木寿記	経営学部専任講師
峰尾美也子	経営学部教授
長島広太	経営学部教授
長島直樹	経営学部准教授
金子友裕	経営学部准教授
後藤亘	経営学部准教授
有光奈美	経営学部教授
佐藤洋一	経営学部准教授
キャラ・フィリップス	経営学部契約制講師

### 経営論集 第91号

---

2018年3月15日 印刷

2018年3月15日 発行

発行責任者 長島広太  
発行者 東洋大学経営学部  
東京都文京区白山5丁目28番20号  
印刷所 株式会社双文社  
東京都文京区本郷1丁目10番9号

---